Product Manual

取扱説明書

2017 年 01 月作成

Wharfedale Pro

Isoline812

Isoline410

製品の特徴

この度はWharfedale Pro製スピーカーIsoline seriesをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

ISOLINE シリーズは、プロフェッショナルでコンパクトな PA システムです。独自の内臓アンプと高出力サブウーファーとコラム形成スピーカーを相互接続したシステムで、軽量でコンパクトなボディにもかかわらずフルレンジのサウンドを実現します。ISOLINE シリーズは、利便性を考えミキサーと Bluetooth 入力が内蔵されています。ISOLINE シリーズは独自の Rhino ロックフィニッシュでコーティングされ、セットアップから梱包、使用に至るまで機体を保護します。 システムを安全で快適に運べるよう、、大きなキャリーハンドルがサブウーファーに配置されているので、最初から最後まで無駄なくライブを行うことが可能です。

製品内容

ISOLINE410	ISOLINE812
パッシブスピーカー V4	パッシブスピーカー V8
サブウーファー S10	サブウーファー S12
ポール	ポール
電源ケーブル	電源ケーブル

IDE コーポレーション有限会社

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。
この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることができる場所に保管してください。

⚠ 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル

電源は必ず交流 100V を使用する。
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。

異なる電圧機器を混在しない。
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。

付属の電源ケーブルは、本機専用です。
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置

この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

この機器の冷却口をふさがないように設置する
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

水に注意

この機器の上に、液体のはいったものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

レーザー

レーザーを使用する場合は
レーザー光を直接見ない。
失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら

電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

⚠ 注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。
感電や火災、故障の原因になることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置

この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。

この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。

直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。

不安定な場所に置かない。
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。

スモークマシンなど湿気の多い場所での頻繁な使用は避ける。
反射ミラーの劣化など、故障の原因になります。

使用時の注意

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。
この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。

この機器のパネルのすきまに手や指を入れない。
けがや傷害につながるおそれがあります。

この機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。
感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。
機器の破損や傷害の原因となります。

※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。

※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。

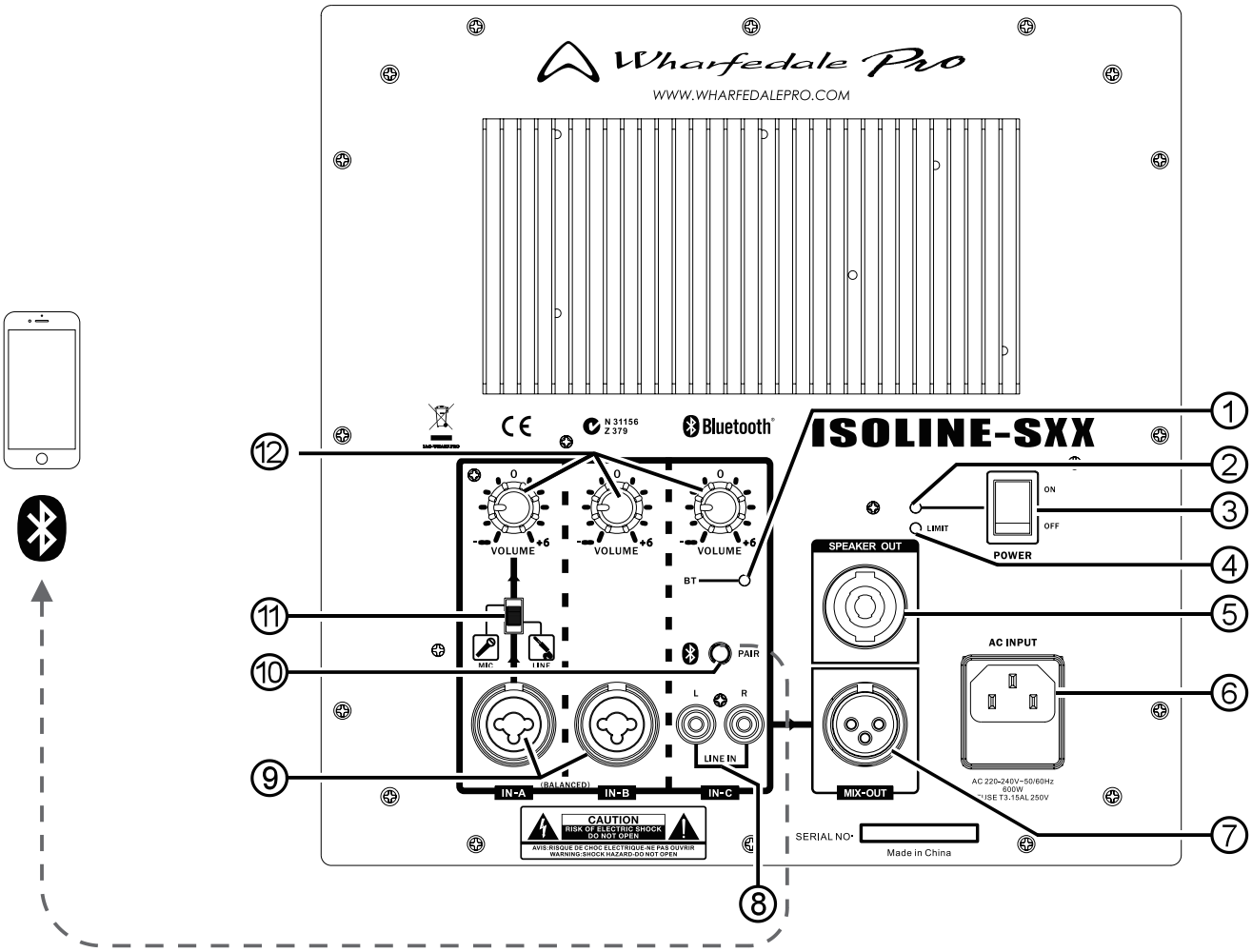
※電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。

※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。

※この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

リアパネル　各部の名称



1　**Bluetooth インジケーター /LED 点灯中は正常に動作**

2　**電源 ON インジケーター**

3　**On/Off 主電源スイッチ**

4　**LIMIT インジケーター /** 信号リミッターが信号レベルを制限している時に点灯し、歪みと過負荷を防止します。

5　**SPK コネクター (V4/V8),+1 ポジティブ /-1 ネガティブ pin**

6　**AC 電源入力ソケットと FUSE**

7　**XLR メス出力　バランス / ラインレベル**

8　**RCA 入力**

9　**XLR 1/4" コンボジャック入力**

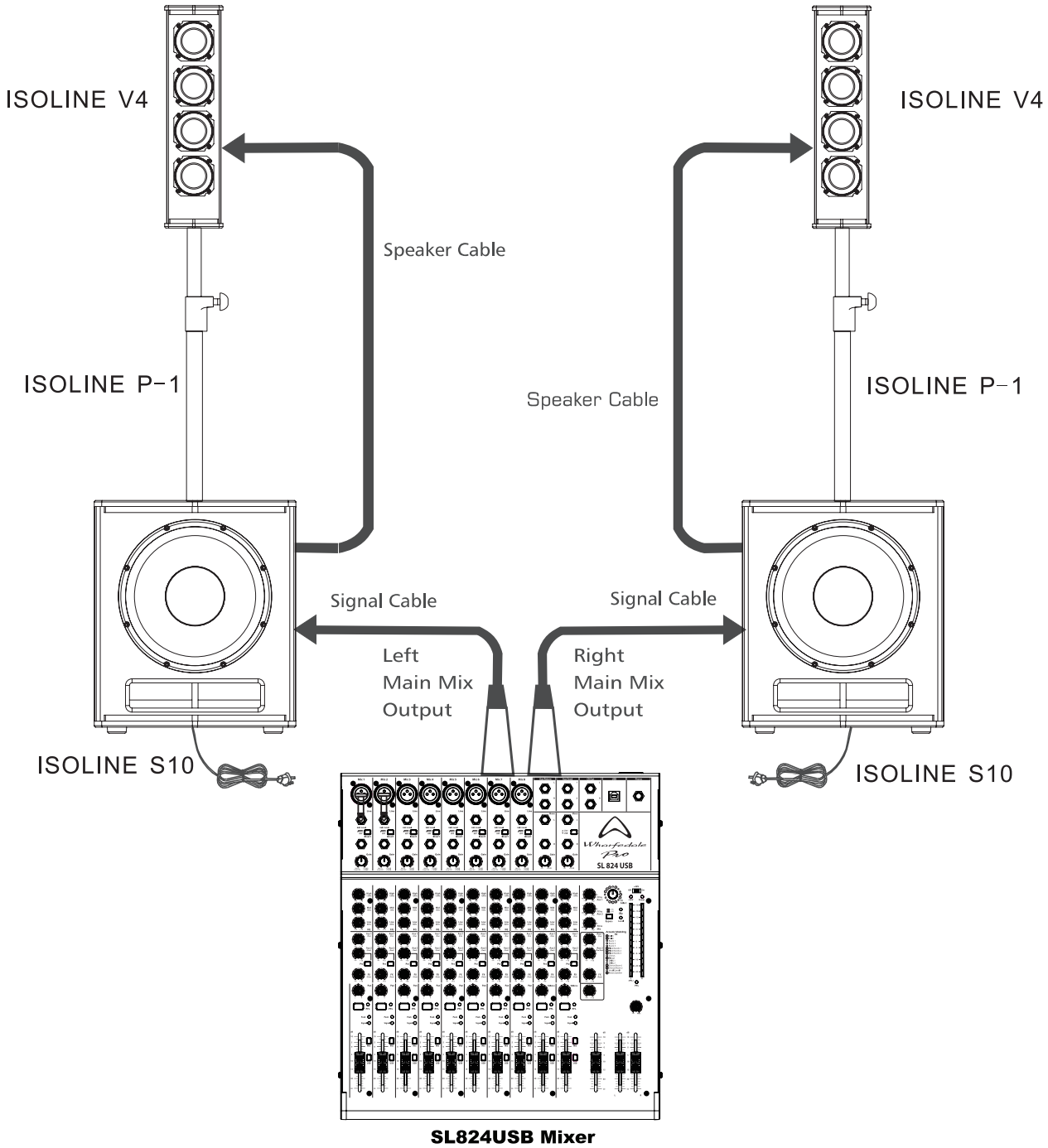
10　**Bluetooth ペアリングスイッチ**

11　**ゲインスイッチ**

このスイッチは、入力 A に適切なゲイン構造を選択します。マイクが入力 A に接続されている場合、マイクモード（上）を使用します。 信号源がマイク以外のもの（再生デバイス、キーボード、ミキサー出力など）の場合は、ラインモデル（ダウン）を使用します。

12　**ボリュームコントロール (入力 A/B/C)**

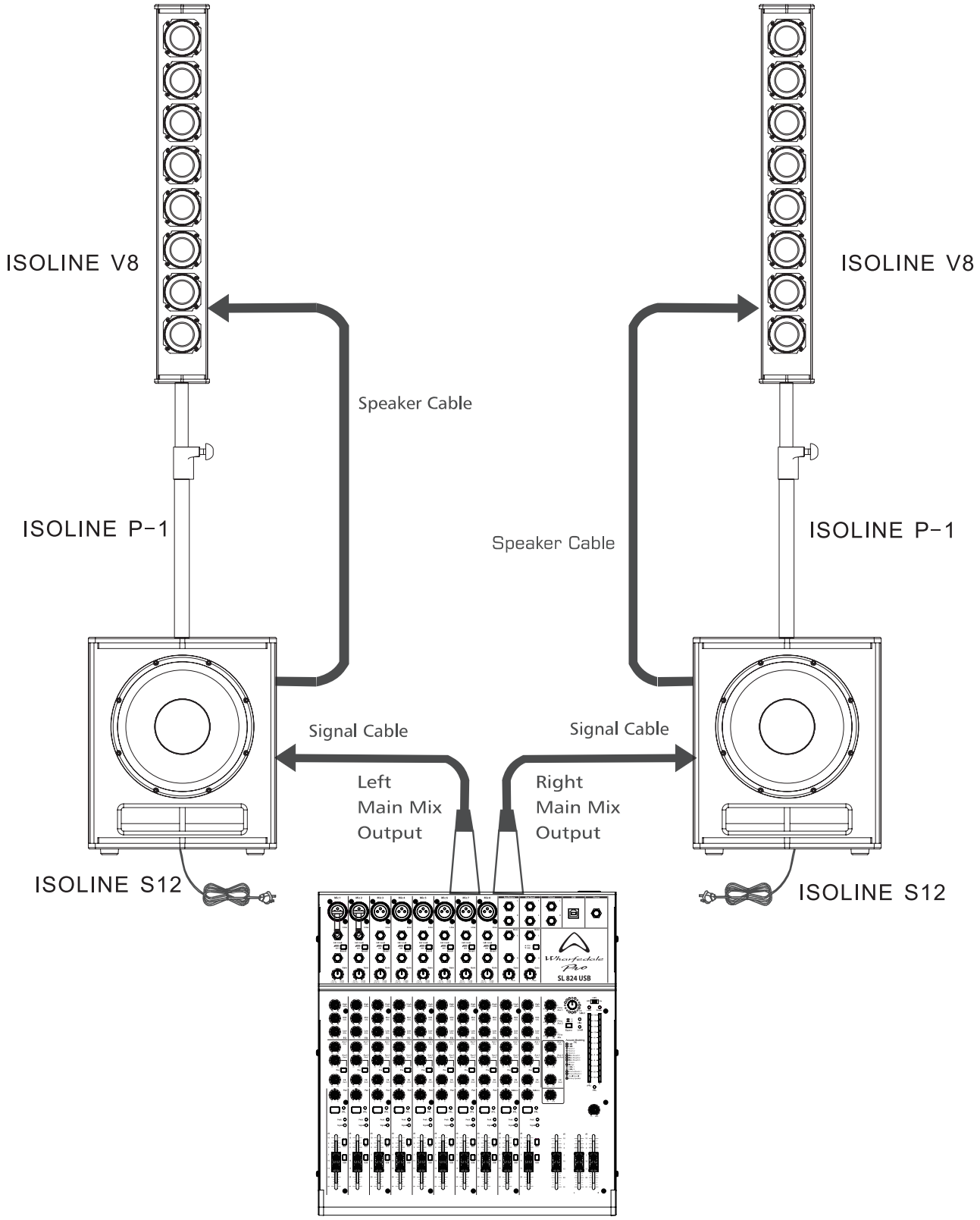
ISOLINE410 の接続



すべての機器の電源を切ってすべての初期接続を行い、すべてのメインボリュームコントロールが完全にオフになっていることを確認します。

1. オーディオミキサーの信号ケーブルの片側を左右に出力し（ステレオジャックまたは xlr）、ケーブルのもう一方をアクティブスピーカーキャビネットのライン入力（ステレオジャック）に接続します。
2. 電源コードを接続します
3. まずミキサーをオンにし、アクティブなスピーカーキャビネットをオンにします。
4. アクティブスピーカーキャビネットの音量コントロールを元に戻します。
5. ミキサーの適切な入力レベルを得るために pal を使用し、出力レベルを操作するためにメインミックスレベルコントロールを調整してください。
6. 使用した後、まずアクティブスピーカーキャビネットの電源を切り、次にミキサーをオフにします。

寸法図　SL824SUB

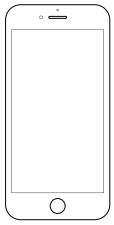


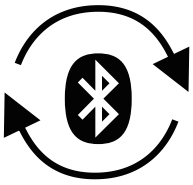
SL824USB Mixer

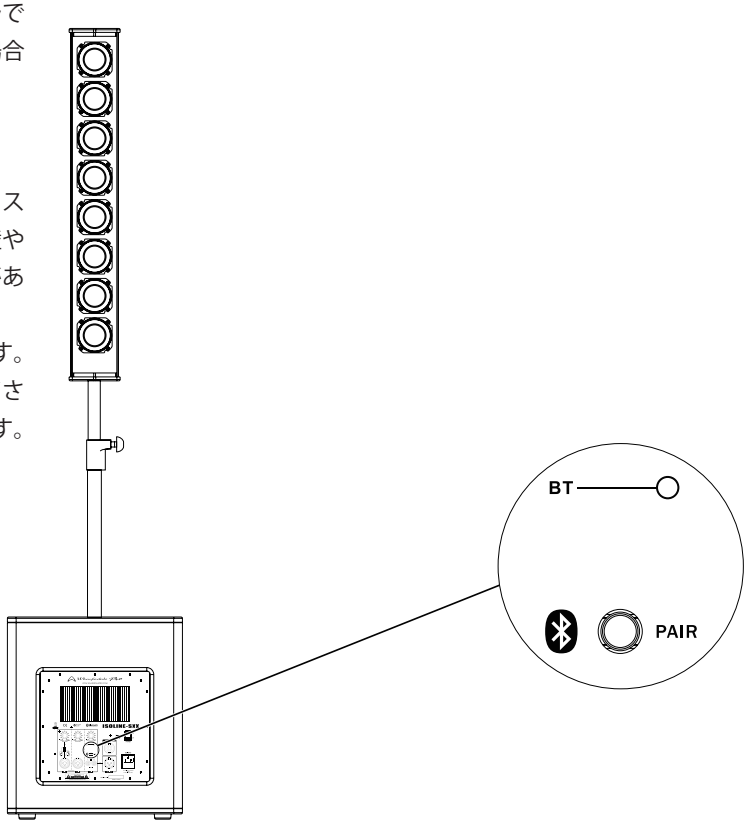
Bluetooth モジュールについて

isoline410 と 812 はブルートゥース技術を備えています。直線状に障害がない状態で通信範囲は最大 30 メートルです。その範囲は発信側デバイスや環境によって異なる場合があります。

送受信範囲を最大にするには
1. ソースとなる機器を水平で金属以外の台に設置し、スピーカーと機器間の障害を最小限に抑えてください。壁や家具などの視界を遮る物が信号距離を短くする可能性があります。
2. 使用していない周辺の 2.4 ghz デバイスをオフにします。
3. 別の Bluetooth ソースデバイスを使用してみてください。Bluetooth の信号強度はデバイスによって異なります。







ペアリング

1 IN-C の音量を左に回します。 Bluetooth デバイスで Bluetooth を有効にします。
2 ISOLINE の電源を入れると、Bluetooth 機能がアクティブになり、LED が点滅します。
3 ISOLINE が検索し、スピーカーとあなたの Bluetooth デバイスとのペアリングを開始します。 最初にデバイス内の ISOLINE を手動で選択して接続します。
4 あなたのデバイスが ISOLINE にペアリングされたら。ISOLINE は電源を入れ直した後でもデバイスを覚えています。ISOLINE は、電源が投入されたときに最後に接続された Bluetooth デバイスと自動的にペアリングすることができます。 ペアリングが成功すると BT LED が点灯します。
5 あなたの Bluetooth デバイス上の音楽を再生する。
6 IN-C の音量を快適なレベルに戻し、素晴らしい音を楽しんでください。
7 ISOLINE のリアパネルにあるペアキーを素早く押すと、スピーカーがデバイスと接続されなくなります。また、デバイス内のスピーカーをすぐに取り外すこともできます。 isoline bluetooth がリリースされ、再び Bluetooth デバイスとペア設定することができます。BT LED が点滅します。

スペック

		パッケージ			
		ISOLINE410		ISOLINE812	
製品内容		V4 Mid/High, S10 Sub, Pole		V8 Mid/High, S12 Sub, Pole	
出力 (RMS/PEAK)		400W/700W		600W/1000W	
Max SPL		121dB		124dB	
本体重量		23.5 kg		29.0 kg	
総重量		28.1 kg		36.5 kg	
		Mid / High Speakers			
		Isoline V4		Isoline V8	
ウーファー		4 x 3" ワイドバンドドライバー		8 x 3" ワイドバンドドライバー	
処理能力		150W RMS		300W RMS	
周波数特性 -6dB		160Hz - 20kHz		140Hz - 20kHz	
感度 (1w @ 1m)		95dB		97dB	
インピーダンス		8 ohm		4 ohm	
スピコン端子		1		1	
指向性		160° x 40°		160° x 30°	
クロスオーバー周波数		500Hz , 24dB / Oct		350Hz , 24dB / Oct	
マウント		スタンドポールマウント		スタンドポールマウント	
寸法 HWD		445 x 116 x 115 mm		805 x 116 x 115 mm	
本体重量		2.5 kg		5.1 kg	
総重量		3.1 kg		6.1 kg	
		Subwoofer			
		ISOLINE S10		ISOLINE S12	
ウーファー		1x 10"		1x 12"	
周波数特性 -6dB		50 Hz - 500 Hz		50 Hz - 500 Hz	
処理能力 (1w @ 1m)		94dB		96dB	
Subwoofer 出力 (RMS/Peak)		250W / 400W @ 4 Ω		300W / 500W @ 4 Ω	
Column 出力 (RMS/Peak)		150W / 300W @ 8 Ω		300W / 500W @ 4 Ω	
Bluetooth		Bluetooth V3.0 / EDR compliant		Bluetooth V3.0 / EDR compliant	
入力端子		2x XLR Combo jack, RCA		2x XLR Combo jack, RCA	
出力端子		スピコン ,XLR		スピコン ,XLR	
入力感度 / インピーダンス	A (line / mic)	0dBu / -40	22k Ω balanced	0dBu / -40	22k Ω balanced
	B (バランス)	0dBu	22k Ω balanced	0dBu	22k Ω balanced
	C (RCA / BT)	0dBu	11k Ω unbalanced	0dBu	11k Ω unbalanced
最大入力レベル		20dBu		20dBu	
出力インピーダンス		50 Ωバランス / 100 Ωアンバランス		50 Ωバランス / 100 Ωアンバランス	
ループゲイン		0dB		0dB	
AC 電源サプライ		SMPS, AC100-240V 50/60Hz		SMPS, AC100-240V 50/60Hz	
キャビネット		MDF, 黒ペイント , 鉄製グリル		MDF, 黒ペイント , 鉄製グリル	
寸法 (HWD)		400 x 350 x 500 mm		450 x 400 x 542 mm	
箱寸法 (HWD)		475 x 418 x 568 mm		525 x 468 x 613 mm	
重量		21.0 kg		23.0 kg	
総重量		25.0 kg		27.0 kg	

この取扱説明書は、IDE コーポーレーション有限会社が制作しています。
発売元：IDE コーポレーション有限会社
〒 530-0015　大阪市北区中崎西 1-1-24